



2025年3月7日

コスモ石油株式会社
日揮ホールディングス株式会社
株式会社レポインターナショナル
合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY

国内初となる国産 SAF 大規模製造設備の竣工式を開催

コスモ石油株式会社（代表取締役社長：鈴木 康公、以下「コスモ石油」）、日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長 CEO：佐藤 雅之、以下「日揮 HD」）、株式会社レポインターナショナル（代表取締役 CEO：越川 哲也、以下「レポインターナショナル」）の3社が設立した合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（代表者：秋鹿 正敬、以下「サファイア スカイ エナジー」）は、廃食用油を原料とした国産 SAF（Sustainable Aviation Fuel：持続可能な航空燃料）の製造、供給事業（以下「本事業」）を行うための SAF 製造設備の完工を祝し、2025年3月6日に当該設備建設地（コスモ石油堺製油所構内）で竣工式を開催したことをお知らせします。



竣工式の様子（事業者及びご来賓によるテープカット）

竣工式には、コスモエネルギーホールディングス株式会社 代表取締役社長 山田 茂、日揮 HD 代表取締役会長 CEO 佐藤 雅之、レポインターナショナル 代表取締役 CEO 越川 哲也、サファイア スカイ エナジー 代表職務執行者 秋鹿 正敬などが出席。本事業に携わっていただいた多数の関係者へ感謝の意を表し、また国産 SAF 普及の礎となる本事業の今後の安全と繁栄を祈願しま



した。さらに、経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 燃料供給基盤整備課長 永井 岳彦様、国土交通省 航空局航空ネットワーク部長 秋田 未樹様、堺市長 永藤 英機様、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO） 理事 飯村 亜紀子様らご来賓から、お祝いと激励のご挨拶もいただきました。

また竣工式の後に竣工祝賀会も開催されました。この祝賀会には、国内の廃食用油を原料とした国産 SAF で航空機が飛ぶ世界を実現するために日揮 HD が立ち上げたプロジェクト「Fry to Fly Project」の参加メンバーなども招待され、竣工を祝いました。Fry to Fly Project の参加メンバーからは、「このプロジェクトに参加できたことを誇りに思います。国産 SAF の普及に向けて、今後も全力で取り組んでいきます」とコメントをいただきました。



竣工祝賀会の様子

本事業は、国内初となる国産 SAF の量産案件として、コスモ石油、日揮 HD、レポインターナショナルがそれぞれの事業で長年培ってきた知見・ノウハウ・アセット等を結集しここまで取り組んでまいりました。そしていよいよ来年度から、年間約 3 万キロリットルの SAF を航空会社様へ供給開始する予定です。これにより、原料調達から SAF 製造・品質管理、航空会社への供給に至るまでのすべてのサプライチェーンの構築を国内で実現することになります。本事業は、SAF の普及を通じて、航空業界の環境負荷軽減に大きく貢献することが期待されます。コスモ石油、日揮 HD、レポインターナショナル、サファイア スカイ エナジーの 4 社は、今後もさらに連携を強化し、持続可能な未来を切り拓いてまいります。



【国内初となる SAF 大規模製造事業の概要】

コスモ石油、日揮 HD、レポインターナショナルは 2020 年から共同で、SAF のサプライチェーン構築に向けて事業化検討を進め、2022 年 11 月 1 日付で新会社サファイア スカイ エナジーを設立、年間約 3 万キロリットルの SAF の供給を目指しています。コスモ石油堺製油所構内の製造設備は 2024 年 12 月に完工し、2025 年 4 月頃からの供給を予定しています。供給する SAF は、国際的な持続可能性認証である ISCC CORSIA 認証を取得済みです。なお、本事業は NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）より採択*を受けた助成事業です。

※ NEDO ホームページ：https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3_100312.html



完工した SAF 製造装置
(コスモ石油堺製油所構内)



SAF の原料となる廃食用油受け入れ施設
(コスモ石油堺製油所構内)

<サファイア スカイ エナジー 会社概要>

会社名 (出資比率)	合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY (サファイア スカイ エナジー) (日揮ホールディングス:48%、コスモ石油:48%、レポインターナショナル 4%)
本社所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1
設立日	2022 年 11 月 1 日
資本金	1 億円
代表者	秋鹿 正敬 (日揮ホールディングス 専務執行役員 TCO)
事業内容	国産廃食用油を原料とする SAF、バイオナフサ、バイオディーゼルの製造および販売



【Fry to Fly Project について】

消費者の方々をはじめとする地域社会の幅広い関係者に参画いただくことを目指し、2023年4月、家庭や飲食店などから排出される廃食用油が SAF の原料となることを認知して国内の資源循環を「身近な自分事」と捉えていただき、脱炭素社会を実現するプロジェクト「Fry to Fly Project」が始まりました。B to C 企業や自治体の協力も得て、廃食用油の収集を通じた SAF の認知拡大活動を全国で展開してきました。開始時 29 の参加メンバーが、現在（本年3月7日時点）ではおよそ 200 の企業、自治体などに拡大しています。

以上